

## 特別展

### 「市民からのおくりもの 2019 ー平成 30 年度 新収蔵品からー」

#### 第 1 章 江戸の治政

江戸時代は武士が統治する時代でした。その武士の頂点に立つのが将軍です。歴代の将軍は人々の生活を安定させるため、物価の維持や、道路・河川などの改修工事に努め、時には改革を推進しました。この章で紹介する天保の改革もその一つです。この改革ではそれまでにも出されていた倭約令ひとかえしれいなどに加え、人返令や株仲間解散令などの経済政策とともに、芝居小屋の江戸郊外への移転や、寄席よせの閉鎖、歌舞伎役者や作家の処罰など、風俗の取り締まりがはかられたのが特徴です。

また、災害時には救恤きゅうじゆつといって被災者の支援も行いました。安政の地震では多くの被災者を出しましたが、幕府では御救小屋おすくいごやなどを各所に立て、食事を提供しています。

幕末になると政情は次第に不安定になり、幕府や諸藩の間でさまざまな動きが出はじめます。

そのようななかで、皇女和宮こうじよかずのみや（静寛院宮せいかんいんのみや）の降嫁は幕府と朝廷の橋渡しとなりました。結果として幕府は終焉を迎えますが、その時、最後の将軍徳川慶喜とくがわよしのぶの身近にあり、篤い信任を受けたのが高橋泥舟たかはしでいしゆうです。泥舟は武士の時代の最後を飾った人物の一人です。

本章では徳川秀忠ひでただの肖像や天保の改革の資料など、長きにわたる江戸の治政に関する資料を紹介します。

※文中[ ]は推定

※番号は展示リストによる



#### 1. 徳川秀忠像

冷泉為恭／画

江戸末期

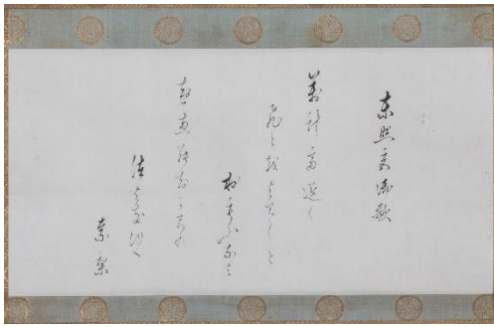
展示期間：8月4日(火)～8月23日(日)



2. 葵浮線菊紋付松竹鶴亀文様柄鏡  
村梨子地葵浮線菊紋散牡丹唐草蒔絵鏡巢  
江戸後期



3. 村梨子地葵浮線菊紋散牡丹唐草  
蒔絵耳盥・輪台共  
江戸後期



12. 書 東照宮御歌（高橋泥舟関係資料）  
徳川慶喜/書  
[1868年（慶応4）]



19. 山岡鉄舟像（高橋泥舟関係資料）  
松本楓湖/画  
明治期



31. 芝居小屋の替地となった小出伊勢守の中屋敷之図  
（芝居替地小出勢州中屋敷之図）  
江戸末期（天保13年以降）  
展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）

## 第2章 江戸東京の娯楽と町の姿

当館では、江戸東京の文化や生活を表す資料を集めてきました。今年度も江戸を代表する人気者や、江戸東京の町の様子を描いた資料を展示いたします。

この章では、茶屋娘、笠森稲荷の鍵屋お仙を描いた鈴木春信の美人画や、生涯独身の美男子、歌舞伎役者八代目市川團十郎の団扇絵など、おおいに人気を博した人物の姿をご紹介します。また、歌舞伎役者に憧れる若い女性をとりあげた地口を記す錦絵、松本喜三郎による生人形興行チラシと出し物の錦絵などから、江戸の娯楽の諸相を垣間見ることができます。

1872年（明治5）年の銀座大火前、江戸の様相が残る尾張町（銀座）を描いた錦絵、1883年（明治16）7月に上野・熊谷間の鉄道が開通した当時の下谷の仮木造駅舎を描いた錦絵、銀座や永代橋を撮影した古写真など、江戸から明治にかけて東京の生活や景観が変化していく様子が見てとれる、貴重な資料を紹介します。



38. 當国三つの狩 ほたるかり（団扇絵）

歌川国芳/画

小島屋重兵衛/版

1847～1848年（弘化4～嘉永元）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



39. 一步線香即席噺 三笑亭可楽 きむすめ

歌川国貞/画

山口屋藤兵衛/版

1815～1842年（文化12～天保13）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**40. 浮世美人寄花 笠森の婦人 卯花  
(鍵屋お仙)**

鈴木春信/画

1768~1769年(明和5~6年)頃

展示期間: 8月25日(火)~9月27日(日)



**42. 生人形興行報条**

(生人形細工人: 松本喜三郎・松本平太郎、  
太夫元: 小嶋万兵衛、浅草寺奥山)

錦江斎春艸/画

玉屋惣助/版

1855年(安政2)12月



**43. 當盛見立人形之内 糸の仙人**

歌川国芳/画

本茂/版

1856年(安政3)2月

展示期間: 8月4日(火)~8月23日(日)



**44. 人形之図(糸の仙人)**

歌川豊国(三代)/画

相卜/版

1856年(安政3)2月

展示期間: 8月25日(火)~9月27日(日)



**45. 江戸名所道外尽廿八 妻恋こみ坂の景**  
歌川広景/画

1859年(安政6)

展示期間：8月25日(火)～9月27日(日)



**46. 永代橋**

内田九一/撮影

明治初期



**47. 明石橋から築地居留地を望む**

日下部金兵衛/撮影

明治前期

展示期間：8月4日(火)～8月23日(日)



**48. 東京銀座尾張町角**

日下部金兵衛/撮影

明治前期

展示期間：8月25日(火)～9月27日(日)



**49. 東京尾張町之図**

歌川芳年・とし景/画

政田屋平吉/版

1869年（明治2）12月

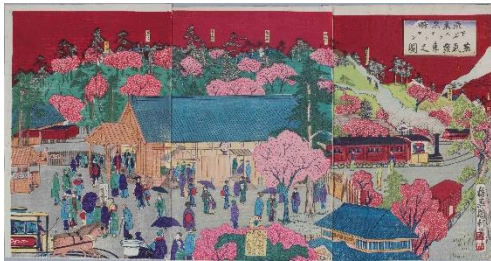
展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**50. 蓮花図鐔**

府川一則（初代）/作

江戸末期



**51. 東京名所下谷ステーション蒸気発車之図**

歌川国利/画

波多野常定/版

1883年（明治16）8月8日

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**52. 諸工職業競 時計師**

静斎年一/画

細木桂次良/画作

木曾直次良/版

1879年（明治12）4月22日

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**54. 猫と筆紙（柴田是真絵様手控）**

柴田是真/画

江戸末期～明治前期

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**57. 凌雲閣の煉瓦**

明治前期

### 第3章 関東大震災と復興

1923年（大正12）9月1日午前11時58分、マグニチュード7.9の海洋型巨大地震が関東一帯を襲いました。倒壊した家屋から発生した火災は、都市部で木造家屋が密集する地域を中心に延焼し、市街地は大部分が焦土と化しました。東京では7万人にもおよぶ人々が犠牲になりました。震災の後、復興事業によって、大きく東京の街並みが変わりました。

当館では常設展示室の東京ゾーンで関東大震災を紹介するとともに、震災に関連する資料を収集してまいりました。この度、関東大震災のコレクション852点（図書資料を含む）をまとめて収蔵することになりました。このコレクションの内容から、旧蔵者は震災発生後まもなく収集を始めたものと思われます。

震災当時に軍や行政機関が作成した文書類や震災を報道する新聞、焼失した町の姿やバラックでの暮らしを写した写真、復興に向けての標語や注意が記されたポスター・ビラなどの資料から、被災の状況や被災者への支援、復興へと歩む様子を具体的に知ることができます。



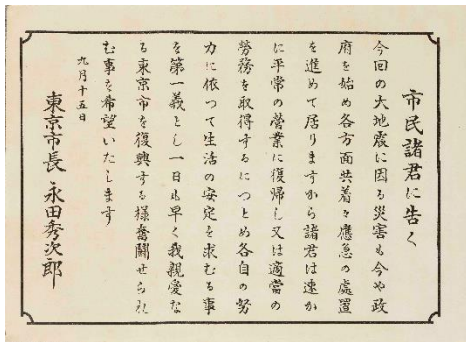
65. 関東大震災直後の航空写真 洲崎  
1923年（大正12）



66. 関東大震災直後の航空写真 国技館被服廠  
1923年（大正12）



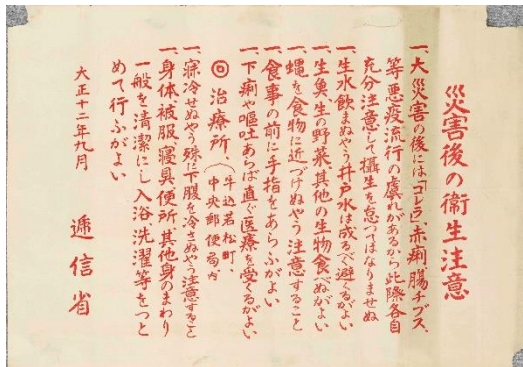
68. 関東大震災直後の航空写真 芝増上寺  
1923年（大正12）



81. ビラ 市民諸君に告ぐ  
東京市長 永田秀次郎  
1923年（大正12）9月15日



82. ポスター 罹災傷病者は誰でも手続を要せず無料で入院が出来ます  
東京市役所  
1923年（大正12）



84. ポスター 災害後の衛生注意  
逓信省  
1923年（大正12）9月



85. ポスター 飲食物二御注意  
関東戒嚴司令部情報部  
1923年（大正12）

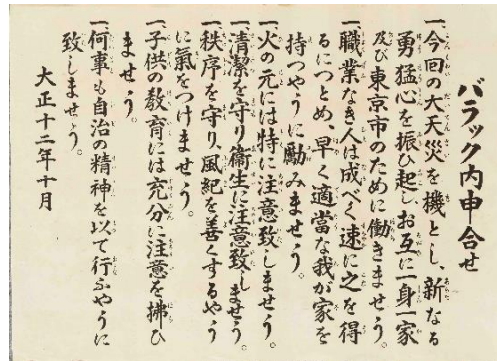


89. ポスター 罹災地免税!  
社団法人東京実業組合連合会  
大正末期





96. ポスター 冬季児童の衛生  
東京市学務課  
1923年（大正12）冬季



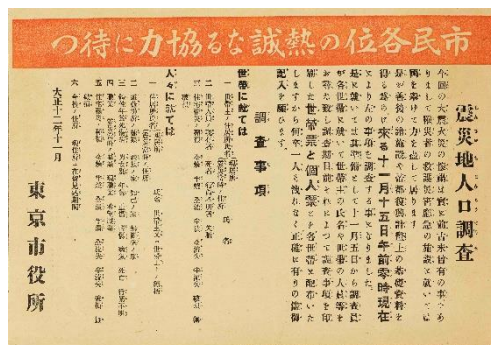
97. ポスター バラック内申合せ  
1923年（大正12）10月



98. ポスター 火の元注意  
警視庁  
1923年（大正12）11月



100. ポスター 震災地人口調査  
東京市役所  
1923年（大正12）11月



101. ビラ 震災地人口調査  
東京市役所  
1923年（大正12）11月



102. 新版大震災帝都復興双六  
浦野銀次郎/著刊  
1923年(大正12)12月15日



103. ポスター 震災記念標語懸賞募集  
東京市  
1924年(大正13)



104. 標語 江戸っ児の手並は復興  
帝都の檜舞台で  
1924年(大正13)



105. 標語 自治報国は市民の覚悟  
1924年(大正13)



106. 標語 「九月一日」緩む心のねちを巻け  
1924年(大正13)



107. 標語 祝へ復興建てよ大東京  
1924年(大正13)



108. ポスター 九月一日を忘れぬ  
ために禁酒せよ邁進せよ  
日本国民禁酒同盟  
大正末期



109. ポスター 大震災記念日、遭難  
死亡者弔祭式、大震災記念講演会  
東京府・東京市・東京商業会議所・  
東京実業組合連合会  
1924年（大正13）

## 第4章 昭和の記憶・記録

昨年、「平成」から「令和」に元号が変わり、「昭和」は二代前の元号となりました。この章では、多様な資料を通して昭和期を振り返ります。

かつて子ども達が熱中した丸メンコ、戦時中の暮らしや心境を伝える日記や絵葉書、1964年（昭和39）の東京オリンピックの記念品などからは、戦争あるいはオリンピックといった大きなできごとを経験した昭和期に、人々の生活や関心がいかに移り変わってきたかをうかがうことができます。

日本近代建築の発展に寄与した建築家、前川國男（1905～1986）が設計した笠間邸は2018年（平成30）4月に取り壊されましたが、玄関ドアなどの建具には、彼の建築思想とセンスがあらわれています。また同じく建築に関わる資料に、建築写真家の佐藤翠陽が1954～57年（昭和29～32）に東京上空から撮影した空撮写真や、超高層ビルの先駆けとして知られる霞が関ビルディング（1968年（昭和43）竣工）の工事風景を記録した写真があります。これらは、建造物の変化、さらには東京の街並みの変化を今日に伝える貴重な資料です。



129. 丸メンコ

[昭和中期]

## 特別企画 『青』 でみる江戸東京

新型コロナウイルス感染症とたたかう医療従事者の方々へ感謝の気持ちを表すブルー（青色）。ここでは、江戸東京博物館の収蔵品のうち、とくに青が印象的な選りすぐりの作品から、江戸東京の歴史と文化に触れます。

青の作品といえば、葛飾北斎や歌川広重などの絵師たちが描く、空や川、海の青が美しい錦絵がすぐに想起されますが、そのほかにも、衣類、染付の皿や植木鉢といった道具類など、さまざまな物に青が用いられ、江戸東京の人々の暮らしに<sup>いろど</sup>彩りを添えていました。江戸東京の歴史と文化に、青という色は深くかかわっているのです。

本企画では、青をテーマに江戸から東京への風景の移り変わりや、現代にも伝統が息づく江戸時代の社会や暮らしの一端をご紹介します。

最前線で昼夜奮闘されている医療従事者の方をはじめ、社会活動の維持にご尽力いただいているすべての方々への感謝の思いを伝えるとともに、涼やかで美しい青の作品を観て、皆様が心安らぐ機会となれば幸いです。

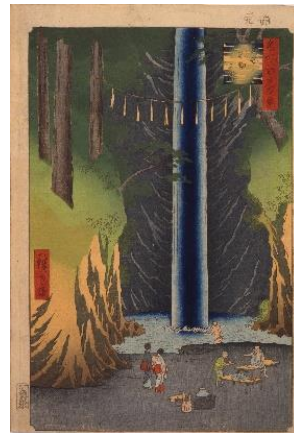


### 1. 名所江戸百景 日本橋雪晴

歌川広重/画

1856年（安政3）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



### 2. 名所江戸百景 王子不動之瀧

歌川広重/画

1857年（安政4）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）

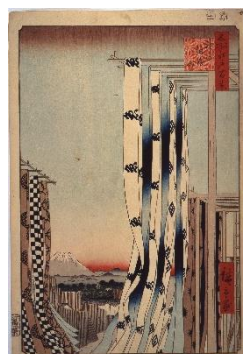


**3. 名所江戸百景 浅草川首尾の松御厩河岸**

歌川広重/画

1856年（安政3）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**4. 名所江戸百景 神田紺屋町**

歌川広重/画

1857年（安政4）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**5. 富嶽三十六景 武州玉川**

葛飾北斎/画

1831～33年（天保2～4）

展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**6. 富嶽三十六景 東都浅草本願寺**

葛飾北斎/画

1831～33年（天保2～4）

展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**7. 富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図**

葛飾北斎/画

1831～33年（天保2～4）

展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**8. 富嶽三十六景 江戸日本橋**

葛飾北斎/画

1831～33年（天保2～4）

展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**9. 東京名所之内 日本橋真景之図**  
 歌川国輝（二代）/画  
 1873年（明治6）  
 展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**10. 東都築地保丁留館 海岸庭前之図**  
 歌川国輝（二代）/画  
 1886～95年（明治19～28）  
 展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**11. 東京名勝高輪 蒸氣車鉄道之全図**  
 月岡芳年/画  
 1871年（明治4）  
 展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**12. 東京名勝 高輪之真景**  
 歌川広重（三代）/画  
 1870年（明治3）  
 展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



**13. 東京二十景 馬込の月**  
 川瀬巴水/画  
 1930年（昭和5）  
 展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



**14. 東京二十景 桜田門**  
 川瀬巴水/画  
 1928年（昭和3）  
 展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）

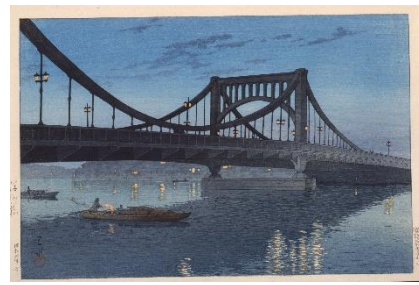


15. 東京二十景 明石町の雨後

川瀬巴水/画

1928年（昭和3）

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



16. 清洲橋

川瀬巴水/画

1931年（昭和6）

展示期間：8月25日（火）～9月27日（日）



17. 袴

19世紀前半



18. 長板中形浴衣 花丸文に小桜

清水幸太郎/型付

1957年（昭和32）頃

展示期間：8月4日（火）～8月23日（日）



20. 染付芙蓉手 VOC 字文皿

江戸中期